

三中だより

三崎中学校校歌

珠洲の海原 そよ風渡り いま朝日子の 光のうちに
玉も白たま より来る岸边 望みあふれて いそしみはげむ
我等が 三崎中学校

校訓 自治 親和 責任

学校教育目標

自ら考え

人と協働して

行動する生徒の育成



令和5年5月26日 第2号 珠洲市立三崎中学校

珠洲市立三崎中学校

検索

挨拶からコミュニケーションへ

校長 濱野 裕之

5月19日（金）に生徒集会がありました。第一回の生徒集会から比べて、一人一人の挨拶の提案の声が格段に大きくなりました。また、質問も多くなり、回答も自分のこととして考えようとする姿勢が見え、生徒一人一人の意識が高くなっていると感じました。

例えば、執行部が提案した、5月の生活目標である「メディア利用を見直し、生活の向上につなげよう」にある「周りの力を借りてでも改善しよう」という項目に対して、具体的にはどのようなことなのか、という質問がありました。

執行部の回答は、

- ・「フォーサイト」などに記録している、よりよいメディアの使い方をまねしてみることです。
- ・友達同士、メディアの使い方を確認し合うことです。
- ・友達といっしょにメディアの使い方について、計画を立てて実行することです。

というものでした。問われたことに、すぐにその場で対応できるコミュニケーション力がついてきていると感じられ、うれしく思いました。

また、「これまで毎年続けてきた挨拶運動は、三中生のためになっているだろうか？」という問いについては、

- ・生徒同士で挨拶することで交流が生まれ、三中生のコミュニケーションが活発になります。コミュニケーションができることで、生徒が意見を出し合う学校になるのでためになっていると思います。
- ・挨拶をすると元気がでるので、一日を元気よく過ごすことができます。また、相手の元気の様子もわかるので、ためになっていると思います。
- ・挨拶をした人は、自分から挨拶する態度が身に付くので挨拶をする本人は当然、ためになります。また、挨拶をされた方も、挨拶をしてもらうことで自分も挨拶を返しやすくなるので、両方のためになっていると思います。
- ・部活動などで試合に行った時など、他のチームの人にも自分から挨拶できるようになるので、ためになっていると思います。

と回答していました。生徒会執行部が提案し、実施している「朝の挨拶運動」では、「おはようございます」と声がしっかり出ているか、会釈ができていないかについて、言葉を交わしたり、声をかけたりする姿が見られます。挨拶の語源は、「一挨一拶（いちあいいちさつ）」です。心を開いて相手に近づくという意味があるそうです。挨拶をすることの大切さは感じていても、いつでも、どこでも、気持ちのよい挨拶をすることは、容易ではありません。ぜひ、挨拶運動に取り組むことを通して、互いに心を開き、気持ちのよい挨拶とともに、コミュニケーションの力もつけていってほしいと思います。



生徒会活動

生徒全員が活躍する 生徒総会でした！

5月11日(水)に生徒総会が行われました。学級目標の発表では、1年生は「元気がいっぱい、どんなことにも挑戦する『SUPER』なクラスにしたい。」2年生は「友だちとの壁、自分たちの壁を壊して、新しい自分たちを発見できるようになっていきたい。」あさひこは「みんなの力になれるようにがんばりたい。」3年生は「八人で協力していくことで、千倍とはいわないが、八人以上の力を発揮してクラスを盛り上げ、互いに認め合い成長していきたい。」とそれぞれの思いを語り、その姿がすばらしかったです。

また、各部活動の目標では、それぞれの部活動の目標と個人目標を発表しました。6月には県大会への出場をかけた能登地区大会が行われます。3年生はこれまで2年と2か月励んできた活動の集大成の大会です。三中らしい試合ができるように、チーム一丸となって頑張しましょう。

今年度は、各学年から「より良い学校にするための要望や意見」を発表し、協議する場がありました。「みんなが協働してつくり上げるような機会があるとよい。」「昼休みをゆったりと過ごせるようにしたい。」「学校中の時計の時刻を合わせたい」などの要望や意見が出され、執行部からは前向きな回答がありました。みんなで学校をよりよくしていこうとする雰囲気が高まりとてもよい機会となりました。

意見をやり取りし、試行錯誤することで、自分たちにとってよりよい方向へ進んでいくという課題解決力が、生徒集会の場で発揮されていました。



1年生の学級目標「元気がいっぱい SUPER5」



2年生の学級目標
「Break Through～個性・自主性・協調性～」

あさひこの学級目標
「みんなの力になる」



3年生の学級目標「八騎当千」

6月の行事予定



1日(木)	指導主事計画訪問A
5日(月)	校内漢字コンテスト・委員会
8日(水)	激励会
10日(土)	能登地区大会(野球)
11日(日)	能登地区大会(バスケット)
13日(火)	耳鼻科検診・生徒集会
17日(土)	能登地区大会(野球・バスケット)
18日(日)	能登地区大会(野球・テニス・バスケット) 石川県中学校相撲選手権大会
20日(火)	生徒集会(3ナビ)
23日(金)	不審者対応避難訓練
*7月3日(月)～5日(水)	期末テスト

ありがとうございます

いただきもの

- ・三崎町区長会さんより
各部へ『部活動助成金2万円』ずつ
頂きました。
- ・高木 陽一さんより
生徒全員にスポーツドリンクを
頂きました。

アンケート調査の結果、
三崎中はいじめゼロです。



1・2年生は体験学習を行いました。

4月28日（金）に1・2年生は体験学習を行いました。須須神社の鎮守の森での植物観察やみんなの馬での講話など地域の自然や地域で働く方の思いに触れました。また、柳田植物公園でグランドゴルフをし、1・2年生の親睦を図りました。励まし合ったり、協力したりする体験を通して絆が深まりました。

須須神社の鎮守の森では、知らない植物がたくさんあって面白かったです。みんなの馬では、いろいろな馬の話やレースの話などいろんなことを聞きました。すごく頑張って、将来ここで働きたいと思いました。

2年 畠田 彩羽

須須神社の鎮守の森では、さまざまな樹や植物を観察しました。なんだか、すごい自然を感じました。グランドゴルフでは、同じチームの1年生ともたくさん話ができ、協力することができてよかったです。珠洲の自然を満喫し、1年生との絆も深まりました。

2年 瀬戸 愛生

須須神社の鎮守の森では、植物のことが詳しくわかりました。特に樹の形や葉の特徴を詳しく知ることが出来ました。これから樹を見る時に学んだことを意識したいです。みんなの馬では、たくさん質問をすることが出来ました。珠洲の良いところを知ることが出来ました。

2年 前 颯人

体験学習を通して、たくさんの気づきや発見がありました。いつも行っている神社なので、特に発見はないだろうと思っていました。しかし、いざ行ってみると、見たことも聞いたこともない植物ばかりで、メモ欄がいっぱいになりました。今まで見てきたのは、ほんの一部なのだとわかりました。

1年 新出 海羽

思っていたよりも2年生と仲を深めることができ良かったです。これからも助け合っていきたいです。須須神社ではいかり草などの植物を観察し、葉の形に疑問を持ち、調べてみたいと思いました。

1年 竹森 悠貴

みんなの馬では、馬やヤギと触れ合うことができ、とても楽しかったです。初めて馬やヤギに餌をあげたり、さわったりすることはとても貴重な体験でした。子ヤギがとてもかわいらしかったです。グランドゴルフを通して、2年生との仲も深まりました。最後までチームで応援し合うことができました。

1年 知家 天乃



さまざまな植物を観察しました

馬やヤギと触れ合いました



昼食のカレーライスは美味しかった！

3年生修学旅行

4月26日(水)～28日(金)

3年生は3日間の日程で関西方面に行きました。天候にも恵まれ、充実した3日間を過ごすことが出来ました。何より、3年生8名全員で行けたことが良かったです。

最初に行ったのは伏見稲荷大社でした。おもかる石を持つために並んでいたら、後ろに並んでいた老夫婦に話しかけられました。一緒に並んでいた干場君が会話をしていた。おもかる石を持ったら重かったです。

3年 泉 心翔

USJのミニオンのライドでは、キャストさんが説明した後に、一緒にいた4名の海外から来られた方に「なんていったの？」と英語で尋ねられて驚いたけど、つたない英語でなんとか答えることが出来ました。そのあとも「先に行っていよいよ」と言ってくれて、海外の方と交流しているなと感じました。

3年 知家 日菜乃

人と防災未来センターでは、阪神・淡路大震災の被害の大きさ、マグニチュードや震度の大きさと被害の大きさの関係、日本の活断層などを学びました。防災のチェックリストは日本語だけでなく多言語もたくさん用意してあり、海外の方も備えることができると思いました。自分も地震への備えをしっかりとしたいと思いました。

3年 前 結音

北野天満宮は、珠洲にある神社と違うところがありました。門の大きさが違いました。一番驚いたのは、門の内側に色鮮やかな鼻の長い生物の像があったことです。不思議な顔でにっこりとしていて、どのような意味があるのか、調べてみたいと思いました。

3年 干場 湧仁

京都の班別行動では、三十三間堂に行きました。仏像は一体一体違う顔だと聞いて、じっくり見ましたが、同じ顔にしか見えなかったのので、今の私は修業が足りないと思いました。次の機会には、たくさん学んでから行きたいと思います。

3年 川上 華凜

USJでは、スタッフさんがたくさん話しかけてくれたことから、楽しんで仕事をしていることがわかりました。その結果、お客さんも楽しむことができ、スタッフさんとお客さんが一体となっていると感じました。兵庫では、地震の怖さを知りました。さまざまな対策について学び、対策することが大切だと思いました。修学旅行は充実した3日間になりました。

3年 高木 千穂



どちらの班も楽しかったですね。

京都を満喫

